

農林水産省

令和 5 年度

中南米日系農業者等との連携強化・ビジネス創出委託事業



訪日研修・交流 募集要項

2023 年 8 月

CKC中央開発株式会社

CKC Brasil
Rua Castro Alves 527, Aclimação, São Paulo - SP
CEP-01532-001, São Paulo – Brasil
TEL +55-11-3208-9610
E-Mail: nikkeiagri@ckcbrasil.com.br

1. 訪日招へい事業概要

(1) 募集プログラム

日本で実施する研修・交流は以下の表に示す3コースです。日程は前後する可能性があります。

コース		日程（出発～到着）	人数
1	A: 技術研修「土壌」	2023年9月30日～10月20日	6名
2	A: 技術研修「ブランディング」	2023年10月21日～11月10日	6名
3	B 産学官交流「アグリ・フードビジネス」	2023年11月10日～11月25日	10名
合計			22名

(2) 選考の流れ

	A: 技術研修 「土壌」「ブランディング」	B: 産学官交流 「アグリ・フードビジネス」
募集開始	2023年8月1日	2023年8月1日
募集締切	2023年8月20日	2023年9月3日
書類審査・面接	8月後半	9月上旬
合否連絡	2023年9月1日まで	2023年9月15日まで

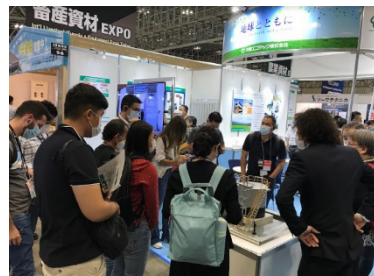
*南米時間7月31日に開催する第1回連携強化会議後から募集を始めます。参加を希望する方は事業ウェブサイト <http://www.nikkeiagri.jp> から、後に記載します応募書類を提出してください。

*応募された書類に基づき、電話・面接（Zoomなど）をする場合があります。ただし、応募者全員を面接するとは限りません。

*合否については期日までにCKC サンパウロ事務所から連絡します。

*応募人数によっては、希望コース以外の参加を事務局から提案する場合があります。

2022年の訪日研修の様子



2. 応募条件

(1) 応募資格

A: 技術研修「土壌」「ブランディング」

- ・ 日系農業団体あるいは日系人組織に所属する農業関係者（日系人以外でも応募可能）
- ・ 所属する組織からの推薦を受け、組織での活躍が期待される人
- ・ **明確な目的意識があり、所属する組織及び日系社会に学んだことを還元できる人**
- ・ 各組織からの推薦に人数制限はありません。ただし、同じ組織から複数人いる場合には組織内での優先度を確認する場合があります。
- ・ 過去5年以内に本事業の研修に参加していない人（2018年以降）

B: 産学官交流「アグリ・フードビジネス」

- ・ 農業・食産業関係者
- ・ 農業者以外の政治・自治体・商業・研究機関・メディア関係者など、日系人以外でも応募可能。
- ・ **日本と中南米における明確なビジネスプランを有する人**
- ・ **日本・日系社会との繋がりを有する人**
- ・ 帰国後に広く広報活動ができる人

(2) 年齢

- ・ 18歳以上。次世代リーダー人材の育成を目的としていることから、若手を優先すると共に、より日常の活動に活かせる学びの機会とするため一定の業務経験を有する人をより評価します。

(3) 日本語能力

- ・ 日本語能力は問いません（必要であれば通訳をつけます）。
- ・ 研修生の中に日本語が苦手な参加者がいた場合、日本語がわかる研修生同士でサポートしてもらう場合があります。

3. 提出書類

A: 技術研修「土壌」「ブランディング」

指定の応募フォーム（Word）に記載の上、所属組織の推薦状を添付し、事業ウェブサイト <http://www.nikkeiagri.jp> から、2023年8月20日までに提出してください。

1. 応募フォーム [Microsoft Word 形式で提出]
2. 所属組織の推薦状（書式は自由、推薦する理由が入っているもの）[スキャンした PDF]

B: 産学官交流「アグリ・フードビジネス」

指定の応募フォーム（Word）に記載の上、ビジネスプランを添付し、事業ウェブサイト <http://www.nikkeiagri.jp> から、2023年9月3日までに提出してください。

1. 応募フォーム [Microsoft Word]
2. ビジネスプラン（自由書式、必須項目は記載）[PDF]

作成するビジネスプランは自由書式とするが、以下の項目を含めて具体的に記載する。

No.	項目	内容
1	テーマ・品目	ターゲットとなる農産物・食品
2	現状・課題	現在のビジネス状況、日本とのビジネスの上での課題
3	市場のポテンシャル	市場のニーズや規模、将来の有望性
4	ビジネスの構図	想定するビジネスのモデル、関係者・組織（ネットワーク）
5	日系社会への貢献	日系農業者・社会に与える影響・効果
6	日本での活動案	希望する訪問先、各自行動時の活動案（11/20、21）

※応募フォームの[3 参加目的]には要約を記載し、ビジネスプラン内で詳述する。

ビジネスプランのコンセプトの例

①新たな穀物を日本に輸出したい（例：そば） →マーケット調査が必要 →研究機関から参加 →日系農業者が生産し日本に輸出
②機械を輸入したい（例：有機廃棄物処理機） →初期投資費用が障壁 →公的機関から参加 →補助金で日系農業者が機械を導入
③日本食品を輸入したい（例：健康食品） →新たな食品調査 →輸入業者が参加 →日本食品が輸出

4. 研修・交流プログラムの詳細

以下に示す研修・交流プログラムは2023年7月時点での案のため、内容は多少変更となる可能性があります。

A: 日系農業者訪日技術研修

1. 「土壌」コース

内容：

- 日本の最新の農業技術・資材、微生物による土壌改良の技術を学び、農業経営のスキルアップを目指す。
- 農産物の高付加価値化、6次産業化、地域づくり、スマート農業等について学び、日本国内の農業関係者と交流を深める。
- 訪問先は、農業 Week、植物生長促進剤企業、ヤマカワプログラムなど

対象：

- 農業・食産業の組織やビジネスを牽引する役割を担う人
- 明確な目的意識があり、所属する組織及び日系社会に学んだことを還元できる人

No.	日にち	曜	内容
1	2023/9/30	土	中南米出発
2	2023/10/1	日	(機内)
3	2023/10/2	月	日本到着
4	2023/10/3	火	参加者活動発表・オリエンテーション
5	2023/10/4	水	北海道へ移動
6	2023/10/5	木	ヤマカワプログラム
7	2023/10/6	金	ヤマカワプログラム
8	2023/10/7	土	東京へ移動
9	2023/10/8	日	休日
10	2023/10/9	月	農場視察
11	2023/10/10	火	植物生長促進剤企業
12	2023/10/11	水	農業 ICT 企業
13	2023/10/12	木	農業 Week
14	2023/10/13	金	農業 Week
15	2023/10/14	土	休日
16	2023/10/15	日	休日
17	2023/10/16	月	海外移住資料館 (JICA 横浜)
18	2023/10/17	火	農林水産省
19	2023/10/18	水	成果報告、総括
20	2023/10/19	木	日本出発
21	2023/10/20	金	中南米帰着

農業 Week2023

最新の農業技術・資材・テクノロジーが集まる日本最大級の農業技術展。

<https://www.agriexpo-week.jp/tokyo/ja-jp.html>

ヤマカワプログラム農場視察

微生物（光合成細菌）を活用した土壌の改善

<https://yamakawaprogram.net/>

植物生長促進剤企業、農業 ICT 企業など

A: 日系農業者訪日技術研修

2. 「ブランディング」コース

内容：

- 農産物の付加価値向上により、農業・食品のブランド価値を高め、販売力向上に繋げることを目指す。
- 農産物の高付加価値化、6次産業化、地域づくり、スマート農業等について学び、日本国内の農業関係者と交流を深める。
- 訪問先は、農産物加工施設、道の駅、観光農園など

対象：

- 農業・食産業の組織やビジネスを牽引する役割を担う可能性がある人
- 明確な目的意識があり、所属する組織及び日系社会に学んだことを還元できる人

No.	日にち	曜	内容
1	2023/10/21	土	中南米出発
2	2023/10/22	日	(機内)
3	2023/10/23	月	日本到着
4	2023/10/24	火	参加者活動発表・オリエンテーション
5	2023/10/25	水	特産品販売店
6	2023/10/26	木	商品開発
7	2023/10/27	金	海外移住資料館 (JICA 横浜)
8	2023/10/28	土	休日
9	2023/10/29	日	広島へ移動
10	2023/10/30	月	農場視察
11	2023/10/31	火	観光農園
12	2023/11/1	水	道の駅
13	2023/11/2	木	微生物農法
14	2023/11/3	金	東京へ移動
15	2023/11/4	土	休日
16	2023/11/5	日	休日
17	2023/11/6	月	農産物直売所
18	2023/11/7	火	農林水産省
19	2023/11/8	水	成果報告、総括
20	2023/11/9	木	日本出発
21	2023/11/10	金	中南米帰着

特産品販売店、農産物直売所、道の駅、観光農園など

B: 産学官交流「アグリ・フードビジネス」

内容：

- 農業・食産業分野において、日本と中南米における明確なビジネスプランを有する人が、そのビジネス実現のための調査を行う（展示会、企業）。
- 日本の農業・食産業関係企業、公的機関等との交流を図る。
- 訪問先は、食品展示会、農業・食品企業、公的機関など（参加者の関心に合わせて設定）

対象：

- 日本・日系社会との繋がりを有する農業・食産業関係者（農業者に限らない政治・自治体・商業・研究機関等の関係者、日系人以外でも応募可能）
- 帰国後に広く広報活動ができる人

No.	日にち	曜	内容
1	2023/11/10	金	中南米出発
2	2023/11/11	土	（機内）
3	2023/11/12	日	日本到着
4	2023/11/13	月	参加者活動発表・オリエンテーション
5	2023/11/14	火	福岡へ移動
6	2023/11/15	水	Food Style 九州（フードビジネス展示会）
7	2023/11/16	木	交流会（農業・食産業関係企業、公的機関）
8	2023/11/17	金	東京へ移動
9	2023/11/18	土	休日
10	2023/11/19	日	休日
11	2023/11/20	月	各自行動
12	2023/11/21	火	各自行動
13	2023/11/22	水	農林水産省
14	2023/11/23	木	成果報告、総括
15	2023/11/24	金	日本出発
16	2023/11/25	土	中南米帰着

Food Style 九州

西日本の食品サービスが集結するフードビジネス展示会

<https://foodstyle.jp/kyushu/>

農業・食産業関係企業、公的機関

各自の関心に合わせた行動ができる 2 日間

5. 経費負担

(1) 事業費から支払われるもの

- ・ 最寄空港～日本間の渡航費（往復航空券、エコノミークラス）
- ・ 日本での宿泊費、交通費
- ・ 日当（2,000 円/日×渡航日数）
（※出発地の空港を出た日から到着地の空港に到着する日まで）
- ・ 旅行保険（医療費・損害）
- ・ ビザ取得費（パスポート取得費は含みません）
- ・ 持っていくことのできる荷物は航空会社の規定に従います。超過分は個人負担となりますのでご了承ください。

(2) 個人で支払うもの

- ・ 荷物超過分（航空会社の規定以上の荷物負担はできませんので、荷物の個数・重さについては自己責任で管理をお願いします）
- ・ 休日等で個人的に移動する交通費、など

6. その他


- ・ 来日前に所属組織での活動をまとめた資料を作成していただきます。
- ・ 研修終了時、研修についての報告書を作成していただきます。報告書を書くのが難しい場合にはサポートします。
- ・ 帰国後、必ず所属先に報告をお願いします。また、SNS やメディアへの広報への協力をしていただきます。
- ・ 研修中に撮影した写真や動画は事業報告書や事業パンフレット、SNS、事業ウェブサイト等で使用させていただく場合があります。

令和5年度中南米日系農業者等との連携強化・ビジネス創出委託事業
Projeto de Fortalecimento de Cooperação e Geração de Negócios dos Agricultores Nikkeis da América Latina 2023-24
訪日研修・交流 Treinamento e Intercambio no Japão

記載日 Data : [15/08/2023]

参加希望研修 Curso desejado : [1] 第2希望 Segunda opção [2]

1. 技術研修「土壌」コース Curso [Solo]
2. 技術研修「ブランディング」コース Curso [Branding]
3. 産学官交流「アグリ・フードビジネス」Intercâmbio [Agri-Food Business]

項目 Item	内容 Conteúdo				
1. 基本情報 Informação básica				写真 Foto	
氏名 Nome completo	ローマ字 em alfabeto: Chuo Taro 日本語名 em japonês: 中央 太郎	性別 Sexo [M]			
生年月日 Data de nascimento	[10/03/1992] (dia/mês/ano)	年齢 idade			[31] anos
国籍 Nacionalidade	1) Brasileira 2) Japonesa	世代 Geração			[3]-sei
パスポート Passaporte	1)番号 Número [BR123456] 期限 Validade [27/07/2021] 2)番号 Número [JP7654321] 期限 Validade [01/12/2023]	* Atensão:Validade mínima 6 meses ** Caso tenha segundo passaporte			
連絡先 Contato	Cel: +55-11-98765-4321	Email: chuo@ckcbrasil.com.br			
住所 Endereço	Rua Castro Alves, 527, Acimação, São Paulo, SP, CEP 01532-001, Brasil				
空港 Aeroporto de partida	1) São Paulo (Guarulhos) 2)	* Caso tenha vários			
2. 活動内容 Atividades					
所属先 Entidade	複数ある場合には記載可。Caso tenha mais de uma entidade, pode listar várias. 1) Cooperativa Agrícola de São Paulo 2) Fazenda Chuo				
役職 Posição	1) Cooperado / Líder de grupo de jovens 2) Administrador Junior				
業務 Cargo	今現在の活動を具体的に記載する。Descrever concretamente suas atividades atuais da sua função. 1) Produção de uva e caqui. Presidente do grupo jovem da Cooperativa desde 2018 até agora. 2) Estou tomando conta de vendas e a produção de nova variedade de caqui.				
選んだテーマでの活動 Atividade em curso desejado	現在「土壌」「ブランディング」「アグリ・フードビジネス」で取り組んでいること Sua atividade atual relacionada com [Solo / Branding / Agri-Food Business] Para melhorar o ambiente do solo, estou usando um material agrícola chamado XXX e testando sua eficácia. Para vender os produtos agrícolas por preço mais alto, estou revisando as embalagens dos produtos. Estou investigando os preços para analisar a possibilidade da compra de materiais agrícolas do Japão chamado XXX.				
職歴 Histórico Profissional	これまでの業務経験を具体的に記載する。Descrever concretamente as atividades na sua carreira (trabalho) 04/2009 - 03/2012 Produção na Fazenda Chuo 04/2012 - 06/2012 Estágio pela JICA em Hokkaido 07/2012 - 02/2014 Trabalho no Japão na indústria de veículos 03/2014 - atual Produção na Fazenda Chuo (Administrador Junior)				

あくまでも見本ですので、書きやすい方法で書いていただいで大丈夫です。
É somente um modelo, podendo ser escrita forma que acha melhor.
また、可能な場合には日本語で書いていただけますと幸いです。

日本・日系社会との繋がり Laços com o Japão e a sociedade nikkei	日本人会や県人会、もしくは日本市場との繋がりを具体的に記載する。Descrever concretamente as relações com a comunidade Nikkei, kenjinkai ou mercado japonês. Estou participando nas atividades da Associação Japonesa e as vezes ajudo nos eventos. Além disso, minha empresa tem muitos clientes de agricultores Nikkeis e vendo materiais agrícolas importados do Japão.
--	--

3. 参加目的 Objetivo

志望動機・理由 Motivo/propósito de participação	研修に参加したい理由、研修で学びたいこと、所属組織・地域へ貢献したいこと Motivos do seu desejo de participar no curso, conhecimentos que gostaria de adquirir, e como gostaria de contribuir para sua entidade/região. - Gostaria de aprender exemplos de negócios e processamento de produtos agrícolas praticados pelas cooperativas agrícolas japonesas e levar à melhoria da rentabilidade das cooperativas agrícolas - Também gostaria conhecer as causas do problema da cadeia de comercialização, desde o produtor (origem), transporte, processamento, até procedimento de exportação, relacionado a quarentena no Japão que impede a importação dos produtos agrícolas dos alimentos de países estrangeiros.
所属組織の課題と長期戦略 Problemas e Estratégia de longo prazo da entidade/região o	所属組織・地域の課題・長期戦略 Problemas que sua organização/região enfrenta.e Metas de longo prazo (confirmar com sua organização) - Um dos problemas que nossa cooperativa enfrenta atualmente, é a falta de fiscalização dos próprios proprietários na embalagem das frutas conforme a padronização especificada pela cooperativa. - Também tem se observado que a falta e o alto custo de mão de obra é um dos maiores problemas enfrentados pelos produtores, (soluções como, aderir a novas tecnologias, etc) - Buscar oportunidade de produção de novos produtos, agregar valor aos produtos com o seu processamento u industrialização, buscar parcerias e oportunidades de nichos de mercados.
研修後の活動案 Ideia de plano de ação após o curso.	帰国後に実現したい目標 Desafios que quer realizar após o retorno. - Buscar possibilidade de obter as ferramentas agrícolas ou secador de alimentos do Japão. - Lançar novo negócio de venda direta das frutas dos produtores aos consumidores na nossa cooperativa.

4. その他 Outros

日本渡航経験 Experiência de visita ao Japão	[3] vezes 04/2012 - 06/2012 Estagio pela JICA em Hokkaido 07/2012 - 02/2014 Trabalho no Japão na indústria de veículos 10/2016 - 10/2016 Visita de família	
語学能力 Domínio do idioma	5: bom(falar/escrever), 4: bom(falar), 3: regular(falar), 2: pouco, 1: difícil Japonês [5] 日本語能力試験 Exame de Proficiência Nível [1] 級	Português [5] Espanhol [2] Inglês [3]
健康状態 Estado de saúde	3: 良好 bom, 2: 病気 doença, 1: 怪我 ferida 日常生活に問題がなければ良好で可。Se não houver problema no cotidiano, pode escolher [3.bom] [3] () Covid 19 のワクチン接種 Vacinação Covid19 [2] vezes Tipo de vacina [Pfizer, Astrazeneca] アレルギー Alergia 喫煙 Fumante Tem alergia a ingestão de frutos do mar (camarão) Sim [] Não [X] (Para reserva de hotel)	

スペースが足りない場合、枠を広げても大丈夫です。
Caso o espaço não seja suficiente, pode aumentar o quadro.